

令和元年度第2回名張市障害者施策推進協議会 議事録（概要）

日時：令和元年9月12日（木）14：30～16：30

場所：防災センター 2階

【1. 事務局あいさつ】

名張市では、障害のあるなしに関わらず全ての市民がいきがいを持って住み続けることが出来るまちづくりを進めている。令和2年度からの第五次障害者福祉計画（素案）については、前回骨子として示したが、本日は素案という形で示している。最後までよろしくお願ひしたい。

【2. 議事】

1. 第五次名張市障害者福祉計画（素案）について （事務局より第1～3章の説明）

（会長）

- ・「社会モデル」という記述があるが、国もこういう表現をするが、生態学モデルという意味になる。国では社会モデルと言っているから、言ってよいのかという疑問はある。直さなくてよいとは思いますが、社会モデルとは何かだけは分かっておいてほしい。
- ・「新・理想郷プラン」第2次基本計画の意味が分かりにくい。本計画は前計画を引き継ぎ本市の新理想郷プラン第2次基本計画に掲げられている次の3つを掲げながら本施策を推進しますにした方がよい。

①ライフステージ

- ・青年期とはいつなのか？

③自立を支援する就労体制の充実

- ・基礎調査の実施のところ、基礎調査の活用方法の記載が一切ない。詳細はHP上で掲載しています等、何か記載をしてほしい。

1. 啓発と交流の促進について

（委員）

- ・中身をなかなかつかみきれないが、どこまでの課題をクリアできるのか。

(委員)

・つばさ学園を卒業して一般の学校に行く場合に、どのように情報をつなげていくのか。ひきこもりになる子も多いと聞く。

(会長)

・生活支援コーディネーターは今回の計画に出てくるのか？高齢者だけでなく障害者にも活用するのか？今後の課題として障害者にも活用していくという話なら、本文にそのように記載してください。

2. 福祉サービスの充実

(委員)

・福祉サービスに関して、多様な情報提供の窓口があるので、まずどこの誰に相談に行けば良いのかが分からない。

(委員)

・「地域ささえあい」というのは、ボランティア活動が地域ささえあい活動事業を有償ボランティアでしている。直接相談を受け入れる窓口として、記載するのはどうなのか。最後の、成年後見だが、担う成年後見人の確保や育成をしないと、需要が多くなってくると受入れが厳しいのかなと思う。

3. 雇用・就労の充実

(委員)

・就労につながっていない。今までは農業農家のフィールドの整備や受け入れ側の話だったが、合理的配慮ということで、障害者の負担が大きすぎる。農業の受け入れ側がしっかりサポートすることが必要。農業に来ていただくための色んな配慮が必要ということで、チェック機能をつけたらどうか。例えば農業の合理的配慮が出来ているかどうか、出来ないならどうしたら出来るようになるか。どのように開示して調整役をしていくかということを検討している。

(委員)

・障害者に実際に企業の現場を見てもらうことが必要。その中でドライバー職や事務職を希望している等、実際に見てもらうことによって、就職後も続けていただけている実績があるので、大きな流れのなかで企業側も考えていかないといけない。

(委員)

- ・普段から名張市やハオとの連携がないと成り立たないが、就労の促進に関しては、一步一步頑張っている。

4. 育成・教育の充実

(委員)

- ・通級指導教室の充実。発達障害の方の通級教室の充実が必要。通常学級にしながら、必要に応じて通級指導教室も必要。

(会長)

- ・教員の専門性も関わってくる。特別支援学級の担任が必ずしも学校教育の免許を持っていない。あまり記述しすぎると、教育委員会への内政干渉になりかねないので、難しい。

5. 生活環境の整備

(委員)

- ・防災について、マニュアルや訓練を見たことがないが、連携してやってほしい。

(委員)

- ・コミュニティバスを導入したものの、運営が厳しくなっているという現状もある
- ・防犯のなかで、弱者への救済というのも必要である。民生委員が仕入れた情報が、個人情報関係でなかなか連携できないジレンマがある。

6. 保健医療の充実

(委員)

- ・地域によっては休日しかしないという応急診療所もある。三次救急やドクターヘリ等の記載も入れてはどうか。
- ・通院患者数が増加傾向とあるが、増えているからどうするという目標が何もかかれていない。

7. スポーツ・文化芸術活動の充実

(委員)

・スポーツや文化のなかでも、スポーツなら分かるが、文化や芸術という話になると、何か方策があるかといわれると思いつかないところがある。

(委員)

・障害者スポーツの指導員の充実に力を入れてほしい。

(委員)

・障害者スポーツ大会だが、障害のある方の競技なので、障害者の方がしやすい種目である。健常者の方の参加も呼びかけたいが、健常者の方が入るとどうなるのかという問題もある。知ってもらいたいというはあるが、何かほかのイベントがあれば良いとも思う。

(会長)

・例えば短歌や俳句のような文芸誌の発行を検討してもよいのではないか。新聞に載っている川柳なんか面白いものがある。

(委員)

・グランドゴルフやゲートボールやボウリングみたいなものはどうか？検討してまいりますという段階の記述でもよいと考える。

8. 推進基盤の整備

(事務局より説明)

(委員)

・計画を年度でやっていく時に、マスコミ等と連携してはどうか。